

語
日本の作文技術

情報科学研究科
情報ネットワーク学専攻 M1

2020/12/17, 2021/1/7

本日の流れ

- インTRODクシヨN
 - + 自己紹介
 - + テーマ設定の理由
- 説明1
 - + 修飾の順序
- 説明2
 - + 符号の使い方
- まとめ
- 質疑応答

このテーマにまつわるFAQ

Q. 国語が好きなんですか？

A. いいえ。センター現代文は運だと思っています。

Q. 作文が好きなんですか？

A. これはその通りです。⇒肺炎エピソード

Q. 国語力は関係ないのですか？

A. ないと思います。ちょっとしたテクニックを実践するだけです。

**国語が苦手な方にもすぐに実践していただけるからこそ
今日は国語不得意代表として
その技術をお伝えします。**

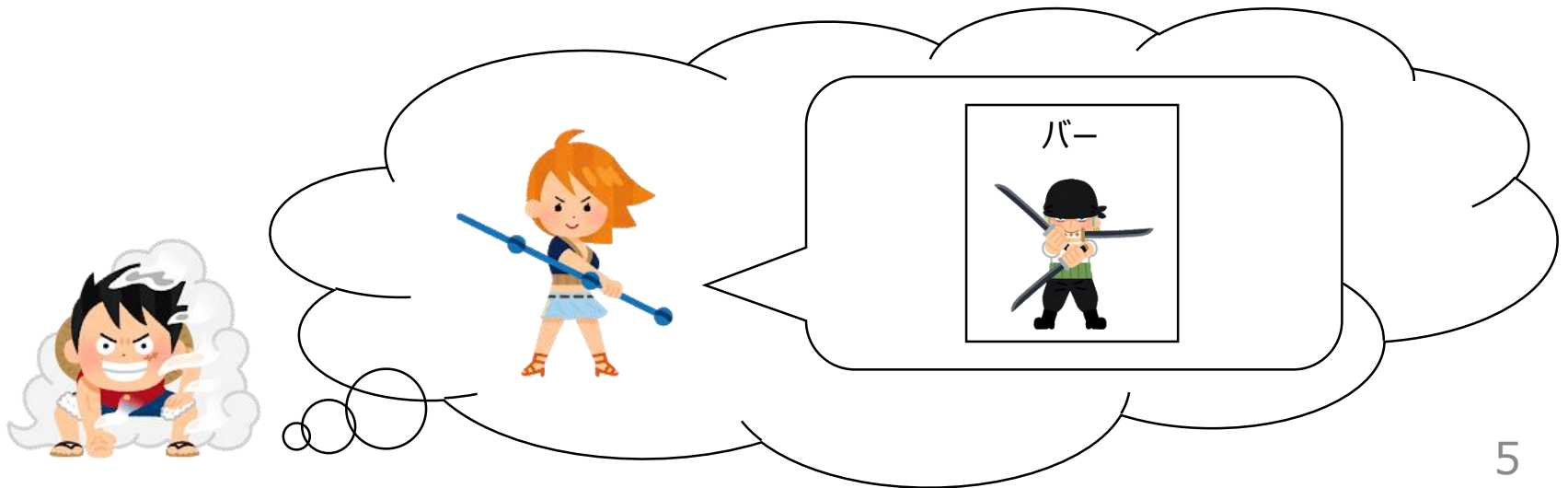
本日の流れ

- インTRODクシヨN
 - + 自己紹介
 - + テーマ設定の理由
- 説明1
 - + 修飾の順序
- 説明2
 - + 符号の使い方
- まとめ
- 質疑応答

修飾の順序

① 修飾・被修飾を近づける

- 修飾する言葉とされる言葉とが離れすぎていると両者がつながらないので両者を近づける
- [悪い例]
 - ルフィはナミがゾロがバーにいたと言ったのかと思った
- [良い例]
 - ゾロがバーにいたとナミが言ったのかとルフィは思った



修飾の順序

② 節を先にして句をあとにする

- 句が節に先行すると句が節にもかかるため誤解を生む
- [悪い例]
 - 早々と鍵をかけて研究室を出る
 - 早々と鍵をかけるのか早々と研究室を出るのがはっきりしない
- [良い例]
 - 鍵をかけて早々と研究室を出る

修飾の順序

③ 長い修飾語は前に、短い修飾語は後に

- 短い修飾語が長い修飾語に先行すると両者の間に新たな修飾・被修飾の関係が生まれてしまうため誤解を生みやすい
- [悪い例]
 - 東海道新幹線で普段お世話になっている静岡大学に向かう
 - 東海道新幹線の件で静岡大学のお世話になっているという誤解を生む
- [良い例]
 - 普段お世話になっている静岡大学に東海道新幹線に向かう

修飾の順序

- ④ 大状況から小状況へ，重大なものから重大でないものへ
 - ②・③に比べると優先度は下がる
 - [悪い例]
 - 大学院入試の過去問を朝9時から毎週木曜日に解いた
 - 朝9時より毎週木曜日の方が日付のスケールが大きい
 - [良い例]
 - 大学院入試の過去問を毎週木曜日に朝9時から解いた

修飾の順序

⑤ 親和度(なじみ)の強弱による配置転換

- ④と同等の優先度
- 親和度の高いもの同士は遠ざける
- [悪い例]
 - 頭が真っ白な解答用紙を見つめる僕
 - 真っ白と解答用紙の結びつきが強すぎる
- [良い例]
 - 解答用紙を見つめる頭が真っ白な僕

本日の流れ

- インTRODクシヨN
 - + 自己紹介
 - + テーマ設定の理由
- 説明1
 - + 修飾の順序
- 説明2
 - + 符号の使い方
- まとめ
- 質疑応答

符号について

① カギカッコ (「 」)

- 引用文に対してカギカッコを使うときは引用文を改変しない
- 引用文の真偽や誤植によらない
- [例]
 - 「繰り返し計算を行う際、丸め処理として切り捨てを用いると、問題が生ずる場合がある。どのような問題か、理由も含めて示せ。」という問題を解答することができた。

② ヒゲカッコ (“ ”)

- 「本当はそうではないとき」, 「いわゆる」という意味をもつ
- [例]
 - “モルレ”に乗ってキャンパスをあとにする



符号について

③ ナカテン (・)

- 列挙・並列を意味する
- 修飾語のついた語句を列挙するときは読点を用いる
- [悪い例]
 - 以下に、博士前期課程（一般選抜・**学部3年次学生を対象とする特別選抜**・外国人留学生対象特別選抜）の入試問題の一部を掲載しています。
 - 「学部3年次学生を対象とする」という修飾語があるため中点は使えない
- [良い例]
 - 以下に、博士前期課程（一般選抜、学部3年次学生を対象とする特別選抜、外国人留学生対象特別選抜）の入試問題の一部を掲載しています。

符号について

④ 読点 (、)

- 符号の中で決定的に重要で用法についても論ずべき問題が多い
- 長い修飾語が2つ以上あるとき、その境界に読点をうつ
 - Ex. 大学院入試において最も重要だと思われるのは、短期間対策するだけで比較的高得点がとれるTOEICである。
- 語順が逆順の場合に読点をうつ
 - Ex. 日曜日は、吹田キャンパスの有料駐車場が無料開放されていた。
 - 本来は赤(長いもの)→青(短いもの)の順に書くことで読点を外せる
 - うしろにある部分を強調したい場合は逆順にする

まとめ

- 修飾の順序
 - 修飾・被修飾を近づける
 - 節を先にして句をあとにする
 - 長い修飾語は前に、短い修飾語は後に
 - 大状況から小状況へ、重大なものから重大でないものへ
 - 親和度(なじみ)の強弱による配置転換
- 符号の使い方
 - カギカッコ (「 」)
 - ヒゲカッコ (" ")
 - ナカテン (・)
 - 読点 (、)

詳しくは…

- ・ <新版>日本語の作文技術
- ・ 著者: 本多勝一

[理工学図書館に所蔵あり]

- ・ 資料番号: 12400480450
- ・ 西館 2F留学生用図書
816//HON

